

# 広報 やまこし

発行/山古志村役場 947-02 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙461 ☎(0258)59-2330(代) ■編集/総務課 ■印刷/大川印刷株式会社 ■7月1日発行

1987  
7月  
第229号



## 新装

### 池谷闘牛場で

### 熱戦

三千百万円の予算で、五月から全面改装工事の行われていた池谷闘牛場が、装い新たに完成しました。

主な改装内容は、特別観客席が今までの鉄骨造からコンクリート造となり、屋根もモダンなアーチ型で、収容人員も増えました。一般観客席も、合板敷きからコンクリート造となり、全体に前出し、傾斜を強くしたため、見やすくなりました。その他、闘牛場内の排水や牛のつなぎ場等も改良されました。

初角突きは、六月二十一日(日)。前の日から当日午前中まで降っていた雨も午後には上り、村内外から千人近い観客が集まり、観客席はほぼ満員。東と西



の入口から牛が飼い主に引かれて入場します。そして場内中央で見合わせ、ハナギを抜きます。するととたんに二頭の牛は角突き合わせ、押しつ押しされつの熱戦が繰り広げられます。牛の性格により、戦い方もいろいろです。速攻で一気に勝負をつける牛。スタミナを

温存し、相手の牛の疲れをまって後半勝負をかける牛。延長戦の末双方譲らず引き分けとなるものもあります。このような戦いが、この日は三十二組行われました。闘牛開始が午後一時、終了が午後五時。牛と観客で熱気あふれる四時間が、短く感じられました。

### がん検診日程

#### 子宮がん

期 日	会 場	時 間
7月20日(月)	村 民 会 館	AM 9:00~10:00
7月31日(金)	虫亀集落センター	AM 9:00~10:00
9月11日(金)	山古志村農協本所	AM 9:00~10:00
対 象 者	30歳以上の女性	
費 用	400円	

受診者には、乳がん自己検診法を指導します。

#### 胃 (バリウム)

期 日	会 場	時 間
8月19日(水)	虫亀集落センター	AM 8:30~9:30
8月20日(木)	山古志村農協本所	AM 8:30~9:30
8月21日(金)	"	AM 8:30~9:30
8月24日(月)	村 民 会 館	AM 8:30~9:30
8月25日(火)	池 谷 資 料 館	AM 8:30~9:30
対 象 者	40歳以上	
費 用	500円	

三島郡三島町にある「特別養護老人ホーム・みしま園」で、入園

### 「みしま園」職員募集

### 特別養護老人ホーム

者の定員増加にともない「健康で明るく、老人福祉に熱意のある」職員を募集しています。

- 募集人員は「寮母・寮父」八人程度
- 学歴は「高校卒業以上」
- 年齢は「十八歳から三十五歳」
- 条件は「健康で明るく、老人福祉に熱意のある人」

警察では、八月中一カ月間「行方不明の人を

### 捜す相談所

- 受付期間は「七月十五日から八月十五日まで」
- 提出書類は「職員採用試験申込書(用紙は住民課にあります)」
- 申込場所は「〒940-123 三島郡三島町大字宮沢580-13 社会福祉法人・長岡三古老人福祉会(電話 42-13131)」
- その他「勤務時間・給与はみしま園規則による、合格発表は八月二十七日、採用予定は十月一日。」



### お知らせ

### 社会を明るくする運動

毎年七月は、「社会を明るくする運動」の月間です。この運動は、すべての国民が犯罪・非行の防止と、罪を犯した人たちの立ち直りに暖かい手をさしのべ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

今年の重点目標は、「地域活動の推進による少年の非行防止と更

### 防ごう非行 助けよう 立ち直り



青少年を非行からまもる全国強調月間

### 7月の納税・保険料

- ★国民健康保険料
- ★国民年金保険料
- ★固定資産税
- ★保 育 料





# 山古志村 眺望360度



●長岡農高山古志分校1年生のみなさん

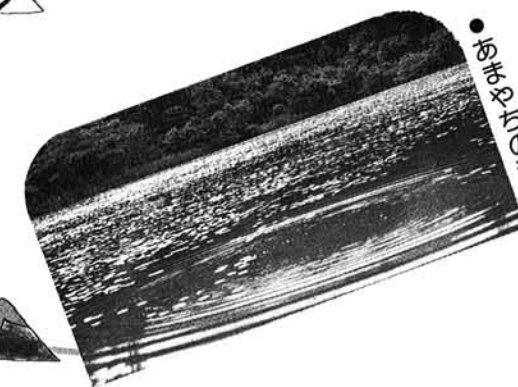


●雪国の文化生活を知る…民俗資料館



萱峠

山古志のいつちゃん頂上

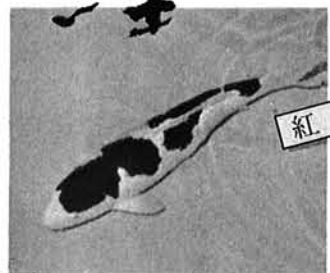


●鳥坂の大杉

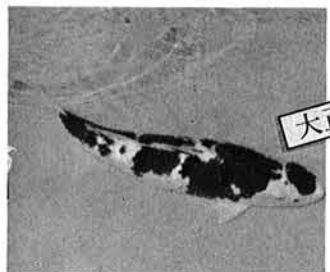


●鳥坂の大杉

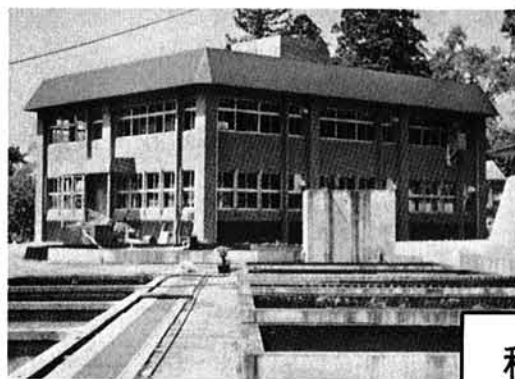
錦鯉



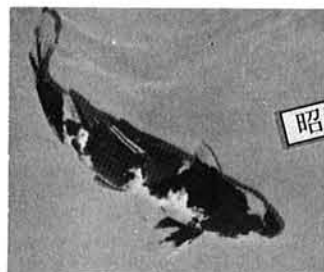
紅 白



大正三色



●錦鯉総合センター

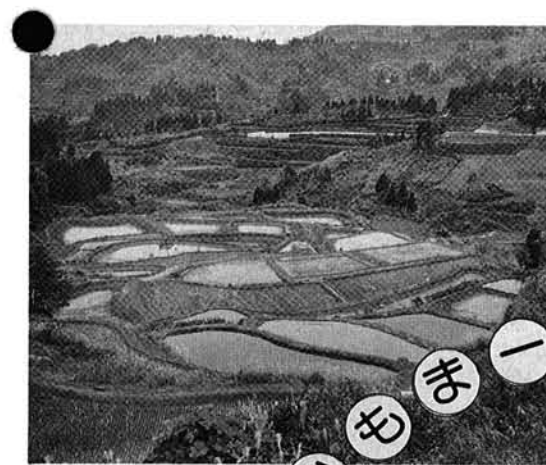


昭和三色



●道端の石仏

種苧原温泉	TEL(0258)59-2931
民宿新宅	TEL(0258)59-2944
割烹旅館丸新	TEL(0258)59-2375
大衆食堂ごすけ	TEL(0258)59-2378
民宿三太夫	TEL(0258)59-2386
民宿すいしち	TEL(0258)59-2585
民宿たかの	TEL(0258)59-3313



るく

●だんだんたんぼ

胸いつぱいの森林浴

●金倉山遊歩道

山古志を歩く…あたたかい土のぬくもりが  
たまらなくうれしい。





# むし歯の

## ない子

### 元気な子

去る六月四日は、「むし歯予防デー」。この前後に村内の一歳半以上と保育所入所者を対象に、歯



科検診が行われました。この結果、受診者百二十五人中むし歯のなかった子二十九人、きちんと治療してあった子十九人でした。



むし歯のない子(虫歯保育所)

お母さん  
どごまで  
気をつけて  
いますか

#### 子供を成人病から守る10か条

- 1 早食いは肥満のもと  
食事に時間をかけずにサツサツと食べる人は、食べすぎの傾向があるようです。
- 2 薄味に慣れよう  
塩分を取りすぎた食生活を続け

- 3 野菜をふんだんに  
野菜には体の調子を整えるビタミンやミネラル、そして動脈硬化やがんを予防する繊維質が含まれています。子供が食べやすいよう調理の工夫をしてみましょう。
- 4 朝食はしっかり食べよう  
朝食をとりなくとも、すぐ影響はできません。しかし、じわじわと体は痛めつけられていきます。また、それを補うために外食や間食をし、不規則な食習慣につながります。

#### 5 週に二、三回は魚を食べよう

魚には、コレステロールを下げるタウリンとか心筋梗塞や脳梗塞を予防する物質が含まれています。週に二、三回は魚料理を、そして魚好きの子供にしましょう。

#### 6 おやつは食べた量の半分を

- 7 早寝、早起きを心がけよう  
おやつは少なめに、食べたい量の半分を目安に与えましょう。
- 8 自由に遊ぶ時間を確保しよう  
外で体を動かす遊びは、健康によく、社会性や協調性が身につきます。子供に遊びは欠かせません。
- 9 スポーツのすすめ  
肥満の予防は、なんといっても食事と運動に気を配ることです。日ごろ運動に親しんでいる人は、いつまでも若々しい健康な体が保てます。
- 10 たばこの害  
たばこは、がんや動脈硬化の原因になります。吸う本数が多いほど、吸い始めた年齢が若いほど、害は大きくなります。また、吸っている本人だけでなく、周りにいる子供にも悪影響を及ぼすことを忘れないでください。



## 6月定例議会

村議会六十二年第二回定例会が、六月十七日に開かれました。議案四件、報告一件、諮問一件が、それぞれ可決・承認されました。主な内容は、税条例の改正や農地、農業用施設災害復旧工事請負契約の変更等を専決処分したものが承認されました。国民健康保険条例の改正、一般会計・老人保健特別会計の補正予算が可決されました。人権擁護委員に虫亀の長島元三郎さんの推薦が決定されました。山古志観光開発公社の経営状況報告などが行われた承されました。その他、米の政策・価格・市場解放阻止に関する意見書が可決されました。

### 7月12日

## 農業委員選挙

七月十九日に任期が満了となる、農業委員会・委員の選挙が行われます。農業委員は定数十四人で、選挙で選ばれた人が十人、議会と農協で推薦する人が各一人づつです。投票日は七月十二日(日)で、時間は午前七時から午後六時。



不在投票は七月七日から十一日の間にできます。場所は役場、時間は午前八時三十分から午後五時まで。立候補の受け付けは、七月七日の午前八時三十分から午後五時まで。受付場所は、役場三階会議室。立候補届出に必要な書類は、選挙管理委員会事務局にあります。事前に用意をしておいてください。

## 商工会婦人部 花壇づくり

商工会の婦人部が、村内各地区の道路沿いに、花壇を作りました。いづれ、きれいな花が咲き、みなさんの目を楽しませてくれることでしょう。

### 池谷・資料館前

## 「牛の角突き」 写真コンテスト

山古志名物、「牛の角突き」。今年、八回行われます。本州唯一という珍しさと、勇壮・豪快な牛の戦いぶりは、写真愛好者にとって絶好の被写体です。この「牛の角突き」の写真コンテストが行われます。自慢の写真が撮れましたら、ぜひご応募ください。

### 竹沢・山越建設事務所前

主催は、毎日新聞と日本報道写真連盟(各長岡支局)、後援は山古志村と新潟サクラカラー。写真サイズは、カラー四ツ切(S4、W4を含む)。応募締め切りは、十月十五日。送り先は、毎日新聞長岡支局(長岡市幸町1の11の21)か新潟サクラカラー取扱店。発表は、十月下旬、毎日新聞



紙上と新潟サクラカラー取扱店店頭で。賞は、山古志観光開発公社賞、毎日新聞社賞他多数。

<b>親子サマーキャンプ</b> ・期日 7月25日～26日(土～日) ・場所 川口運動公園内中山高原キャンプ場 ・対象者 村内小学校6年生とその親	<b>ダンスパーティー</b> ・期日 7月19日(日)夜7:30～ ・場所 村民会館 大ホール ・会費 1,500円 ・主催 山古志村ダンスクラブ ※お問い合わせは TEL 59-2207 星野吟二さんへ	<b>山古志近郷バドミントン交流大会</b> ・期日 7月12日(日) ・時間 午前9時から ・会場 虫亀小学校体育館	<b>婦人バレーボール大会</b> ・期日 7月5日(日) ・時間 午前9時から ・会場 山古志中学校体育館(雨天の場合は虫亀小学校体育館)
---	--	--	---

## 田植歌

山古志村竹沢出身の高野義雄さん(東京在住)から、昔歌われた田植歌を紹介いただきました。高野さんは、越後豊友会東京新潟県人会の会長をしておられ、県人会の集会では、いつも山古志村出身者がこの歌を合唱し、青年時代をなつかしんでおられるそうです。山古志村で保存したい、というので紹介をいただきましたがみなさんご存じですか。

**田植歌**

一、山田こやちに 田をもてば 姉嬢の白いモモ蚊がさす  
 二、苗が良ければ シロも良い 三千刈りもひとしきり  
 三、ここは街道の 道の端 みごとに植えてほめらりよう  
 四、苗のうちから 餅々と 秋は刈上げのかべ餅と  
 五、苗打ち女に 目がくれて 苗のタテご忘れた  
 六、きりきりりと やめる腰 晩には殿ごにもませよ  
 七、日暮方鳴く 鶯は 寝籠の中で音を出す  
 ※くり返し「はやし」文句は、省略してあります。



# 萱峠牧場 牛放牧

六月一日に、昨年より八日早く、萱峠牧場に牛が放牧されました。今年の放牧頭数は、親子連れが十組と繁殖用雌牛が五頭、そして種雄牛が一頭の計二十六頭です。狭い牛舎から広い牧場に放されたかわいいたん牛たちは、喜んで元気にはね回っていました。

今年、電柱で広い屋根つきの餌場が作られ、雨天の時牛が雨やどりできるようにしました。また、今年と来年の二年で、牧場内の道も整備されます。

秋には、仔牛たちもつばな若牛となって山を下りてくることでしょう。



## 停電のお知らせ

・期日 7月28日(火)  
午前9時から12時まで  
・地区 虫亀全域

## 普及所から 農改コーナー

### 稲・中後期の管理

現在の稲姿は順調で、草丈・茎数とも多めで、平年に比べ二日位進んでいます。これからもきめ細かい管理を徹底しましょう。

▲水管理  
幼穂形成期から出穂期にかけては、稲が一番水を必要とする時期です。

出穂後は、新しい根は出ません。根水を続けると、根の発育が悪く老化が早まります。間断かん水を続け、根と葉を長持ちさせる水管理をしてください。

▲後期の除草  
ウリカワなどの多年性雑草が発生している田では、落水して「バ



▲病害虫防除  
カメムシは、稲の登熟期に穂を吸汁し、斑点米の原因となる。防除はまず第一に、農道や畦畔など水田に隣接する所の雑草を、七月二十日ころまでに刈り取る。そして、畦畔・農道を中心にスミバツサ粉剤を、早生重点に穂ぞろい期十アール五キログラムを散布する。葉イモチが発生している田は、広がらないうちに直ちに防除を行う

サグラン粒剤」を散布し、三日間水を入れないうでください。ナギなどの広葉雑草が発生している田は、出穂二十日前ごろ「MCP」を散布する。

▲穂肥  
今年の幼穂形成期は、平年に比べ二日早めの見込みです。茎数の多少、葉の色、幼穂の進み具合をみて施肥時期・量を決め、二回に分けて施してください。

穂肥時期のめやすは、一回目トドロキワセ出穂二十三日前、コシヒカリ出穂十八日前。二回目は出穂十日前が適期です。

### 野菜・梅雨期の管理

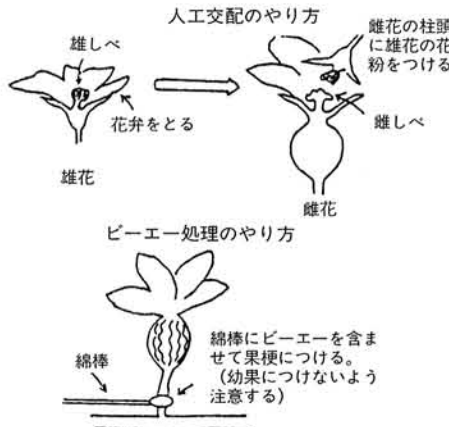
つてください。穂イモチは、発生してからでは手遅れのため、予防散布が鉄則です。粉剤を使う場合は、出穂前と穂ぞろい期の二回防除を徹底してください。

長雨になると排水の悪い畑では、湿害が出やすくなります。また、日照不足から軟弱徒長きみとなり、病気が発生しやすいので、定期的な薬剤散布を行いましよう。

●散布の方法  
①少し発生した時を見逃さず、早めに薬剤を散布しましょう。  
②気温の高い日中は避け、夕方涼しくなってから散布します。  
③野菜の葉裏からも、薬液をまんべんなくかけましょう。  
④ダコニールは、べト病・ウドンコ病・ツルカレ病・エキ病・タンソ病・灰色カビ病など、効果の幅が広く残効期間の長い汎用性の予防薬です。  
⑤ウリ類の斑点細菌病は、低温多湿で広がります。防除は比較的薬害のでにくいキノンドーなどを散布しましょう。  
⑥アブラムシは、ウイルスを伝搬してモザイク病を発生させます。早めにDDVPを散布しましょう。すくすくと果実が肥大する時期です。草勢を落さないよう、生育



▲稲の生育調査をする  
普及所の人たち  
を見ながら追肥を行います。  
トマトやスイカは、完全に実どまりしピンポン玉大になったら、NK化成を三坪当り二百から三百グラム、根の先端付近へ直接肥料がふれないように施しましょう。  
スイカやメロンは、着果を確実にさせるため、人工交配が必要です。開花日の早朝に行ってください。草勢が強い場合は、人工交配にあわせてビーエーを処理します。



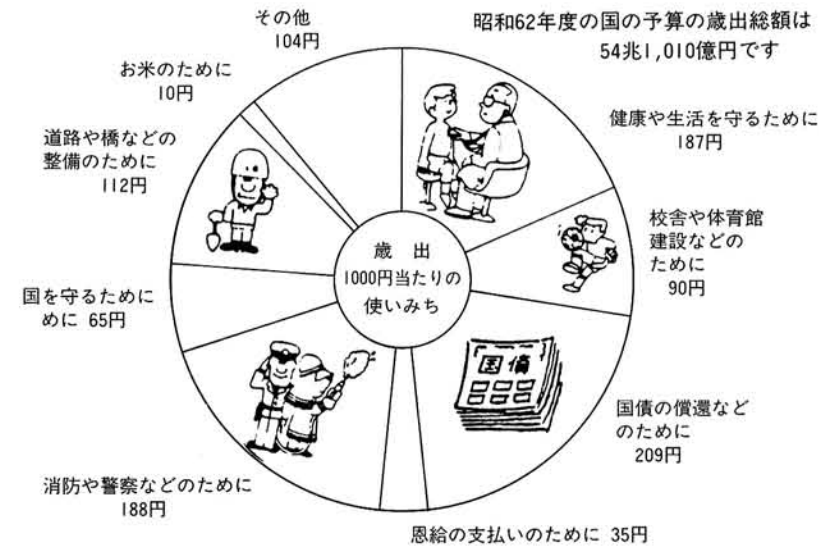
## 社会に 生きる税

国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるようにいろいろな活動を行っています。

税金は、国が活動するための大切な財源であり、私たちにとって、共同社会を維持するためのいわば会費であるといえます。そのため、私たちは、単に義務として税金を納めるだけでなく、税金の使いみちについても十分に知る必要があります。

私たちの納める税金がどのように使われるのか、そのあらまはは次の図のようになっています。

### 税金はみんなのために使われています



## 日々雑感

### 遺産

真夏のような暑さが続いた後、静かに降り出した雨も一日であがり、小鳥たちのさえずりも澄んで滴る緑に風が光る。十三日に梅雨入りが告げられたが、さしたる雨もないまま、はや、六月も終わろうとしている。ふとテレビにどこかの春蘭出荷の風景が写し出された。梅雨の長雨、桑盛り、家中いっばいの蚤を踏みつぶした感触など、追憶が画面をよぎる。村で今年の春蚕掃立農家は一戸だけとなった。登庁すると受付の女子職員が「昨日広島市の甘日市町長さんから相談したい事があるんぢや」と電話がありました。と、クスクスちいさく笑った。「る」と「ん」の調子の上がつた例の広島弁がよほどおかしかったと見える。広島のお城は鯉城、野球はカープ(鯉)。錦鯉を国内、国外に広めるに大きく力のあったところで山古志とは縁浅からぬ地であると思う。

甘日市町は広島市に境を接し、有名な安芸の宮島を眼の前に浮かべる五一、八六二人、全国一、六〇二の町村中第一位の人口の町である。錦鯉発祥の地山古志村をたずねて来村した半明英夫氏とは二

### 村長酒井省吾

十数年来の親しい仲であり、この町の町長さんである。この頃は鯉のことより職務の上での話をときどきしている。

先年、島根県津和野の町を旅した。静かなたまたまの町並みに若い旅客が目立った。むかし津和野の殿様は城下町づくりに川の水を引き入れ、各戸毎に鯉を飼わせ籠城にも備えたとか。今は錦鯉がいっぱい泳いでいる町として名高い。

私たちの祖先はいつの頃からかこの地に住みつき、山を開き田を造り溜池に鯉を飼った。これが晴れの日の膳に、そしてエネルギーの源となった。ふと変わった色の鯉に長い歳月と苦心改良を加え今日の華麗な錦鯉を完成させた。

ハワイ大学の日本庭園の池やパゴダホテル、開拓移民たちの眠る墓地平等院の池などに群れる錦鯉と出会ったとき、私は心底そう思った。町中を鯉でいっぱいにした津和野の殿様よりも私たちの祖先はなお偉い……と。

私はこのような先人の残してくれた尊い遺産の一つひとつを大切にしながら、誇りをもってむらぶくりにはげみたいと思っている。